６号様式

排　出　量　削　減　報　告　書

	☑　新規　　□　変更
（宛　先）　京都府知事	令和　8年　7月　28日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市西京区桂市ノ前町26	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 株式会社　ホンマ商会 代表取締役　堀　哲也 電話 075　－ 381　－　5593

主たる業種	建設機械・鉱山機械卸	細分類番号	5 4 1 2
事業者の区分	主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択	□　産業部門 ☑　業務部門 □　運輸部門	
計　画　期　間	令和５年４月　～　令和８年３月		
基　本　方　針	日常の中でSDGｓを常に意識し、エネルギー消費効率の改善等により、削減目標を目指す。		
計画を推進するための体制	環境問題への配慮を会社の課題として認識し、毎月、現在と過去の状況比較を議題として、目標計画の進捗管理を実施する。		

削減率

		基準年度 (4)　年度	第１年度 (5)　年度	第２年度 (6)　年度	第３年度 (7)　年度	３年平均増減率 （基準年度比）
温室効果ガスの排出の量	事業活動に伴う排出の量	4.2	4.6	3.9	3.0 トン	-8.7 パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0	0.0	0.0	0.0 トン	
	評価の対象となる排出の量	4.2 トン	4.6 トン	3.9 トン	3.0 トン	-8.7 パーセント
年度ごとの増減率（基準年度比）			9.5 %	-7.1 %	-28.6 %	
目　標　の　根　拠		省電力化、節電に努めることで目標削減率6%以上の削減を目指す。				

具体的な取組及び措置の内容	
１年目	日常の行動に省エネを意識して、省電力化、地道な節電に努めたが、新社屋の稼働活発となり、使用量増加。
２年目	新社屋の稼働率を減らし、省エネを推進。
３年目	日常の行動に省エネを意識して、省電力化、地道な節電に努める。
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	本社内、外周に緑を絶やさず、清掃を行っている。 業務のIT化を進める中で、可能な限りのペーパレス化を実施している。
特　記　事　項	・令和3年度に新社屋設立。設立後の令和4年度の実績を基準としているものの、令和5年度は従業員増加に伴い、電力使用量増加。令和6年度および令和7年度は京都本社の省エネを積極的に推進したほか、従業員の減少により電力使用量削減を実施。

注　１　該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
　　２　「細分類番号」とは、統計法（平成19年法律第53号）第２条第９項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
　　３　「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の３年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。